

ならファ屋上リニューアル
ポコラメインにデザイン



ポニラは平成4（1992）年の建て替えオープン時に1階のらくだ広場に設置されたからくり人形。一定の時間になると音楽と共に、らくだの上に乗る人形などが動く仕掛けになっていた。同24（2012）年からは屋上に移設され、オブジェとして設置されていた。

奈良市西大寺東町にある商業施設「ならファミリー」の屋上が1月24日、かつては1階に設置され施設の象徴になっていた「らくだのポコラ」をメインに、砂丘やオアシスなどシルクロードをイメージしたデザインでリニューアルオープンした。24、25の両日には記念イベントを実施。令和2（2020）年まで屋上にあった屋上遊園地の一部がイベント期間限定で復活したほか、施設開業当時のポスターや写真などの資料が展示された。

方だ。今回のリニューアルに伴い、屋上にあったバーベキュー施設や家庭菜園エリアを撤去し、人工芝を設置。床には屋上出入口や展望台へのルート案内を記載し、オアシスを感じさせる「ブルー系」、らくだをイメージした「ブラウン系」を基調に配色した。

芝生エリアに動物や花をモチーフにした遊具、屋上の随所にベンチを設置している。屋上は誰でも利用することができ、子どもの遊び場、休憩、弁当を食べるなど幅広い世代に活用して

もらえる場を想定。今後さまざまイベントの開催を予定している。

屋上のリニューアルを知って訪れた人たちからは「よく訪れ
きれいになっていった驚いた」な
どの声があった。

るならファミリーに子どもの遊

「昔よく遊びにきていた屋上が、きれいになっていた驚いた」などの声があった。



リニューアルオープン記念イベントで設置されたオープン当時のチラシや、過去にあった遊園地の一部



平城宮跡などを見渡せるスカイデッキも



動物や花をモチーフにした遊具が新たに設置された

シルクロードをイメージ



オアシスや砂丘をイメージしてデザインに生まれ変わった

